

<http://d.hatena.ne.jp/amachang/20081219/1229674783>

nul ファイル

Unix の /dev/null のようなもの
サイレントにコマンドを実行

```
> verbose-command > nul
```

空のファイルを作る

```
> type nul > hoge.txt
```

こーんな感じでコピーができる

環境変数 PATH、PATHEXT

PATH という環境変数にディレクトリを登録しておく、そのディレクトリ内の実行ファイル(環境変数 PATHEXT で指定された拡張子を持ったファイル)がファイル名だけで実行できるようになります。

PATHEXT に .TXT を指定してみる

以下のようにすると .txt に関連付けられたアプリケーション(メモ帳)で、hoge.txt が起動する。

```
> type nul > hoge.txt  
> set PATHEXT = .TXT  
> hoge
```

where コマンド

とにかくファイルを探してくれる

where は Vista には入っているけど、XP には入っていないみたいですね > <

実行ファイルの位置を探す

Unix の whereis コマンドのようなことができる

```
> where edit  
C:¥Windows¥System32¥edit.com  
> where where  
C:¥Windows¥System32¥where.exe
```

隠しファイルなども表示したい場合は

以下のように、dir /a とすればいい。

```
> dir /a
```

指定したディレクトリ以下の全サブディレクトリからファイルを探す

Unix でいうところの find コマンドみたいなことができる

```
> where /R c:¥ notepad.*  
c:¥Windows¥notepad.exe  
c:¥Windows¥ja-JP¥notepad.exe.mui
```

⋮

dir コマンド

Unix でいうところの ls コマンド

type コマンド

Unix の cat と同じ

cd、pushd、popd コマンド

ディレクトリの移動。pushd は、基本 cd と同じだけど popd すると前にいたディレクトリに戻る

copy コマンド

Unix の cp コマンドと同じ、ただ、ファイル間コピーしかできない。

xcopy コマンド

ディレクトリのコピーができる

Unix の cp -r は以下のコマンドで実現できる

```
> xcopy /s /e hoge fuga
```

move コマンド

Unix の mv コマンドと同じ

tree コマンド

ディレクトリツリーを表示してくれる。便利。

tasklist コマンド

Unix の ps コマンド

taskkill コマンド

Unix の kill コマンド

IE を kill する

イメージ名 (プロセスの名前) で殺すときは以下のように /IM を使う

```
> taskkill /IM iexplore.exe
```

プロセス ID から kill

```
> taskkill /PID 2564
```

findstr コマンド

Unix の grep コマンドと同じ

```
> type hoge.txt | findstr /c:"a"
```

doskey /h コマンド

以下のようにすれば、Unix の history コマンドと同じことができる

> doskey /h